

事業革新を
行うみなさま

ものづくり・商業・サービス補助金

革新的な設備投資やサービス・試作品の開発、生産・業務プロセスの改善等を支援します。

通常で 1,000万円を上限に補助(補助率:2/3)します。

- ・設備投資やサービス・試作品の開発に係る経費(機械装置費、人件費、原材料費等)に使えます。
- ・革新的なサービス開発に対しては、クラウドなどを活用した費用対効果に優れる事業も支援します。これについては、設備投資が不要で、700万円を上限に補助します。
- ・複数の事業者が共同して、ITやロボット等の設備投資等を行うことにより、サービス・試作品の開発やプロセス改善等に取り組む場合、**共同体で5,000万円**を上限に補助します(500万円/社が上限)。
 - ※ 共同した設備投資等を行う場合、創業間もない企業や小規模事業者の申請書類を簡素化します。
 - ※ 補助金の採択にあたっては、賃上げ実施企業を優先的に採択します。

「認定支援機関」が、事業計画づくりをサポートします。

- ・【認定支援機関】とは、地域の金融機関や公的な支援機関、税理士や弁護士、中小企業診断士など国の認定を受けた機関で、中小企業・小規模事業者にとっての【身近な相談窓口】です。
- ・認定支援機関に事業計画の実効性等が確認されている必要があります。

📞 お問い合わせ先

事業内容のポイントを動画でご紹介します。



中小企業庁技術・経営革新課
全国中小企業団体中央会

TEL 03-3501-1816

TEL 03-3523-4901

採択企業の声！



近藤 基起 さん

自社が保有する設計技術・制御ソフト開発技術と精密加工技術を融合させ、金属切削加工技術をさらに高度化するため、独自考案の加工機の改良を行うことを検討していたところ、地元の西条産業情報支援センターの勧めにより、ものづくり補助金を活用することとなった。新たな技術・加工機によりシェアを拡大し、オンリーワン企業を目指す。(株式会社コスにじゅういち 代表取締役)

▼ 以下のような、積極的な取組に使える補助金です ▼

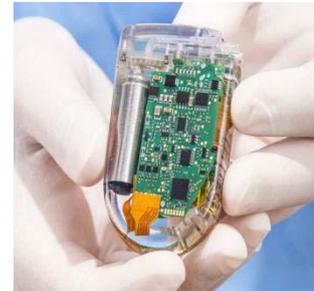
ものづくり

＜要件＞

- ・「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用していること(例:情報処理、立体造形など)

事例)医療カテーテル・内視鏡等向け制御部品の試作開発

医療カテーテル・内視鏡等の精度を向上させるため、マイクロモーターに使用される部品を世界最小クラスまで小型化するための試作開発を行います。



マイクロモーター内蔵機器

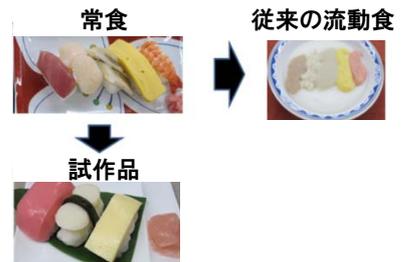
革新的サービス

- ・「サービス高度化ガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスであること
- ・3～5年計画で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成する事業であること
(付加価値額＝営業利益＋人件費＋減価償却費等)

例えば「付加価値額」7,000万円※→翌年度210万円の向上
 「経常利益」 700万円※→翌年度 7万円の向上
 ※ 中小企業の平均値 とともに達成する事業

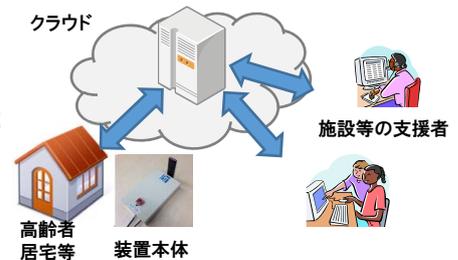
事例①)革新的な流動食の介護施設向けサービス提供事業

味わい・彩り豊かで食欲をそそる流動食を新設のセントラルキッチンにて製造し、介護施設向けに提供します。



事例②)高齢者ひとりひとりに寄り添ったクラウド型の生活見守り支援事業

高齢者世帯とその家族等をつなぐシステムをクラウド上に構築して、高齢者の生活データを蓄積・解析することで、暮らしに配慮した見守り体制を構築します。



「ミラサポ」は、中小企業・小規模事業者の未来をサポートするポータルサイトです！

施策情報提供

- 国や公的機関の施策情報をわかりやすく提供します。

コミュニティ

- 中小企業者等が先輩経営者や専門家との情報交換ができる場（コミュニティ）を提供します。
- ユーザーが自らの課題に応じて、新たなコミュニティを作ることも可能です。

専門家派遣

- 分野ごとの専門家のデータベースを整備し、その中からユーザーが自らの課題に応じた専門家を選んで、オンライン上での派遣依頼ができます。

ミラサポ事務局お問い合わせ先 (平日9:00~17:00)

ナビダイヤル (通話料有料)
0570-057-222

IP電話等からの番号 (通話料有料)
045-330-1818